



HEIAN

TEXTILE SURFACTANTS

HEIAN OIL CHEMICAL IND. CO., LTD

Head Office :73,Asakura,Yoka-Cho,Yabu-City,Hyogo.
& Factory TEL 079-662-2151 FAX 079-662-2153

Kyoto Office:181,Hishimaru-cho,Kamikyo-ku,Kyoto
TEL 075-431-0321 FAX 075-431-0325

Fukui Office :4-1215-103,Fuchi,Fukui
TEL 0776-35-3530 FAX 0776-34-1453

ソルゾール LS

本油剤は平滑性と浸透性が特に優れた非イオン系界面活性剤であって、植物繊維、動物繊維、化合繊維等の全ての分野に古くから広く愛用されている定評ある制電平滑給油剤であります。

特 徴

- (1) ソルゾール LS は常温の水に任意の割合で完全に溶解し、安定な水溶液となります。
- (2) ソルゾール LS は用途によって原液のまま使用されますが、長期継続使用においても、変質分離することなく、安定な状態を保ちます。
- (3) ソルゾール LS は平滑性及び帯電防止性に優れているため、繊維の摩擦抵抗を軽減し、過度の伸長を防ぎ、毛羽立ちや、切断を防止します。
- (4) ソルゾール LS は浸透性及び拡散性に優れているため、繊維や生地に対して均一な付着性が得られます。
- (5) ソルゾール LS は完全水溶性であり、精練時には簡単且つ完全に洗去する事ができるため、後処理に対する影響は全くありません。
- (6) ソルゾール LS を仕上剤として使用した場合、処理製品にシャリ感と軽い平滑性を与え、しかも独特の絹鳴り効果が得られます。
- (7) ソルゾール LS で処理された製品は臭気やベタつきが全くなく、上品な光沢のある仕上製品が得られます。
- (8) ソルゾール LS はマッキーテストに合格し、酸化現象による油焼け、発臭等の危険は全くありません。
- (9) ソルゾール LS は繊維製品加工にあたって、平滑性、防電性、浸透性等が求められているあらゆる分野において利用され、その利用方法も多岐に亘っています。

性 質

種 別	非イオン系油剤
反 応	中性
粘 度	原液 30℃ 20.3cps
マッキー試験	4時間経過後 95℃ 合格

溶解方法

ソルゾール LS を水溶液で使用する場合は、冷水又は 40℃以下の微温湯で溶解してください。ソルゾール LS は油剤の特性上、溶解直後一部不溶解のものが浮遊しますが、静かに 2～3 分間攪拌を続けて、浮遊物が完全に溶解してから御使用ください。

荷 姿

淡黄色液状 16kg 缶詰

平安油脂化学工業株式会社

本社・工場 兵庫県養父市八鹿町朝倉 73 電話 (079) 662-2151・FAX(079)662-2153

京都営業所 京都市上京区菱丸町 181 電話 (075) 431-0321・FAX(075)431-0325

福井営業所 福井市洲 4 丁目 1215-103 電話 (0776) 35-3530・FAX(0776)34-1453

用途及び使用法

A. 生糸経糸用

(i) 糊配合用

- ① 壺糊配合用・・・シフトSK、又は布海苔と併用する。
使用量は0.3～1.0%（対糊液量）
- ② 総糊配合用・・・シフトSK、又は布海苔と併用する。
使用量は1.0～1.5%（対糊液量）
- ③ 浸漬配合用・・・コンデンスローゲル、シフトSK、布海苔等と併用する。
使用量は1.0～2.0%（対原糸量）

(ii) 振掛用・・・3.0～5.0%（対原糸量）のソルゾールLSを、40～60%（対原糸量）の水で溶解し、ジョーロ又は噴霧器で振掛ける。
放置時間は（夏）4時間～（冬）1夜間、乾燥後使用。

(iii) 括漬用

- ① 3.0～5.0%（対原糸量）のソルゾールLSを10～20%（対原糸量）の水で溶解し、括の両端3cm程度括漬、1夜間放置後乾燥。
- ② ソルゾールLSの原液を捻造括は片側、長手造括は両端3cm程度に3.0～5.0%（対原糸量）括漬し、1夜間放置後使用。

B. 生染用生糸撚糸用

3.0～5.0%（対原糸量）のソルゾールLSを、80～100%（対原糸量）の水で溶解し、原糸を1段ずつ並べてジョーロで振掛ける。放置時間4時間冬期1夜間、乾燥後使用する。

C. 正絹羽二重水管処理用

0.5～1.0%水溶液に小枠又は管巻生糸を浸漬。浸漬時間は8時間～1夜間

D. 絹紡糸撚糸用

ソルゾールLSを夏期は10倍量、冬期は20倍量に水で稀釈溶解し、総又はチーズ巻絹紡糸を3～15時間浸漬し、脱水後、湿ったまま再練、撚糸する。

E. 各種繊維の整経時オイリング用

常温原液のソルゾールLSをオイリング装置によって1.0～3.0%（対原糸量）適宜給油する。

F. 化合繊維の撚糸前ローラーオイリング用

常温原液のソルゾールLSをローラーオイリング装置によって0.5～2.0%（対原糸量）適宜給油する。

G. ケーク又は総状レーヨン糸の撚糸前給油用

ソルゾールLSを水で2～3倍量に稀釈溶解し、一部分を浸漬又は筆で塗布し、1夜間放置後再練する。

H. 動・植物繊維（羊毛・絹・綿・麻）再生繊維（レーヨン・ベンベルグ）半合成繊維（アセテート）等の糸練、糸染後の仕上処理用

ソルゾールLSの0.5～2.0%水溶液に浸漬又は噴射給油する。

I. 動・植物繊維、再生繊維、半合成繊維等の織物精練、染色後の仕上処理用

ソルゾールLSの0.5～2.0%水溶液を単独或いは必要に応じて仕上用糊材と併用給油する。

J. ウール又はアクリル混紡ニット品の溶剤縮絨時の浴中艶出し平滑給油用

パークロールエチレンに1.0～3.0%混合溶解して給油する。